

## 1 協働に関する議員アンケートについて

### (1) アンケートの概要

#### 「自治基本条例と協働に関する議員アンケート調査」

目的：自治基本条例を推進していく「3者」の現在の意識や状況の把握をとおして、今後の自治基本条例の推進方針を定めるとともに、今後の条例の定着化の基礎資料とする。

日程：平成28年6月1日～6月30日

対象：市議会議員 24人

回答数：24件（回答率100.0%）

### (2) 集計結果 別添「協働に関する議員アンケート 単純集計」参照

## 2 3者のアンケート結果の比較について

アンケート結果から3者の認識や条例の認知度を比較し、市内の現状を把握する。

### (1) 質問：自治基本条例の認知度

■：40.0%以上の項目

条例を知っていますか	条例の条文を読んだことがありますか			
	市民		行政職員	市議会議員
条例名も内容も知っている	2.2%	読んだことがある	67.8%	100%
条例名は聞いたことがある	27.0%	読んだことがない	27.7%	0%
条例名も内容も知らない	67.8%	知らない	4.5%	—

### (2) 質問：地域活動・市民活動に参加した（関わった）ことがありますか。

	市民		行政職員		市議会議員	
	地域活動	市民活動			両方ある	
ある	48.8%	25.9%	ある	49.5%	両方ある	75.0%
					地域活動団体のみ	16.7%
					市民活動団体のみ	8.3%
ない	48.0%	69.6%	ない	50.5%	両方ない	0.0%

## (3) 質問：協働のまちづくりを進めるために市民ができることは何ですか。（3つ選択）

：40.0%以上の項目

	市民	市職員	市議会議員
地域活動・市民活動への積極的な参加	29.3%	38.2%	62.5%
地域の交流を深め、助け合える関係をつくる	52.4%	47.4%	45.8%
市民同士の連携によって、地域課題を自分たちで解決する意識を持つ	19.5%	50.3%	54.2%
地域活動・市民活動をまちづくりの担い手と認識し、その行動を尊重する	15.8%	25.3%	20.8%
市政に対する積極的な参加・提言	17.5%	12.7%	16.7%
地域活動・市民活動にかかわる人材の育成	17.7%	25.2%	41.7%
まちづくりの一員としての意識を持つ	41.4%	41.4%	25.0%
その他	3.4%	1.5%	0.0%

## (4) 質問：協働のまちづくりを進めるために行政ができることは何ですか。（3つ選択）

：40.0%以上の項目

	市民	市職員	市議会議員
市民と行政が対話しやすい環境づくり	46.5%	52.1%	50.0%
市民への情報提供・市民との情報共有	44.5%	50.0%	70.8%
市民がまちづくりに参画できる機会を提供する	26.8%	37.8%	45.8%
市民同士または市民と行政が協議できる場をつくる	22.0%	31.5%	41.7%
市民（団体）の活動や交流をしやすくするための場づくり	25.2%	29.1%	33.3%
地域活動・市民活動への助言・助力	9.3%	11.8%	16.7%
企業や事業所等ともっと連携する	11.0%	21.2%	8.3%
まちづくりのための金銭的補助	16.4%	9.1%	16.7%
その他	3.4%	3.6%	0.0%

(5) 質問：「協働のまちづくり」を進めるうえでの課題は何だと思えますか。(3つ選択)

：30.0%以上の項目

	市職員	市議会議員
協働で事業を進める人的・時間的余裕がない	46.2%	54.2%
協働に対する市民の理解が不足している	39.6%	58.3%
協働に対する議会（議員）の理解が不足している	—	20.8%
協働に対する行政職員の理解が不足している	39.6%	16.7%
協働による事業の進め方が分からない	25.9%	12.5%
協働を進めた成果や効果が分かりにくい	29.1%	41.7%
協働できる事業、活動、取組等がない、分からない	9.1%	8.3%
協働の必要性を感じるできない	3.4%	0.0%
行政と市民の相互理解が不足している	38.5%	—
市民・議会・行政の相互理解が不足している	—	41.7%

### 3 自治基本条例の周知啓発について ※全員で話し合いをしていただく予定です。

#### (1) 市制施行50周年記念事業「とだ50祭」での啓発活動

平成28年10月1日に、戸田市は市制施行50周年を迎えます。その記念事業として「記念式典」及び「とだ50祭」を開催することとなっており、当日は多くの市民や関係者が会場に集まるものと思われます。

6月に実施した「有志ミーティング」においても、記念事業での条例の啓発について意見が出されたことから、推進委員会として啓発活動をしたいと考えています。

以下に記載するイベントの概要等を参考にいただき、啓発活動の内容について委員の皆様から意見をいただきたいと思ひます。

#### ◆「とだ50祭」の概要

- ・日 時 平成28年10月1日（土） 午前10時～午後8時
- ・会 場 戸田市役所駐車場・市役所通り
- ・主 催 戸田市市制施行50周年記念事業実行委員会
- ・ブース テント1張り（270cm×360cm） 午前10時～午後8時

#### ◆啓発の内容

- (案) A ・ブースを出展し、チラシ、マンガパンフレット等を配布する。  
開催時間中は委員がブースに常駐する。
- (案) B ・会場内で委員がビラ配り等をして練り歩く。  
時間を指定して何回か実施する。
- (案) C ・各出店者を回り、自治基本条例について広める。

## (2) 自治基本条例フォーラム

自治基本条例の理念を広めるための場を設け、一人でも多くの市民の方に“実践者”として関わってもらうためにフォーラムを開催します。

今回の委員会でフォーラムの内容及び実施時期について話し合いますので、委員の皆様のお考えをあらかじめまとめておいてください。

例として事務局案をいくつかご提示しますので、参考資料としてください。

### ◆フォーラムの内容

#### (案) 1

- ・対象 いまだ地域に出てきていない方々。「はじめの一步」的内容
- ・会場 文化会館・コンパル
- ・内容 講師を招いてまちの課題について講演し、その後、ワークショップ。

#### (案) 2

- ・対象 すでに地域で活動している方々。「もっと良くなる活動」的内容
- ・会場 文化会館・コンパル
- ・内容 市民活動者（NPOや町会等）にお話しいただき、その後、改善点や良かった点を話し合う。

#### (案) 3

- ・対象 町会と市民活動の出会いの場。「新たな出会い」的内容
- ・会場 障害者福祉会館・コンパル
- ・内容 自身の活動を語ってもらい、相手を知ってもらい、その後、お見合い。

#### (案) 4～

皆様で話し合っていたいただければと思います。ご自身の案をお持ちください。

### ◆平成28年度予算（フォーラムに関わるもののみ）

事業名：協働推進事業

【報償費】	・講師謝礼	200,000円	(自治基本条例フォーラム100,000円×2回)
【需用費】	・消耗品費	10,000円	
	・食糧費	19,000円	(市民集会用お茶)
	・印刷製本費	237,000円	(フォーラムチラシ45,000部、ポスター600部)
【役務費】	・保険料	5,000円	
【使用料】	・会場使用料	21,000円	(フォーラム会場使用料(文化会館、コンパル))

## 4 平成29年度事業について

前回までの話し合いを踏まえ、来年度、どのような事業を実施するのか決めます。こちらについても、委員の皆様のお考えをあらかじめまとめておいてください。

### 【前回までに出てきた内容】

- ・リアルまちづくりゲーム大会（江別市）
- ・キャッチフレーズの公募
- ・町会・自治会への周知活動
- ・他自治体への視察
- ・条例を題材にした寸劇（米子市）
- ・子ども参加型「わたしの夢のまちコンテスト」（相模原市）
- ・地域のまち歩きで問題点ハッケン

## 5 その他

- ・次回開催 日時：平成28年11月